

柏崎市立中学校部活動ガイドライン（概要版）

～「生徒にとっても教員にとっても魅力ある部活動」を目指して～

この度、スポーツ庁及び新潟県教育委員会による部活動の在り方に係わる方針の策定を受け、柏崎市教育委員会では、中学校における部活動運営の適正化を目的として、「柏崎市立中学校部活動ガイドライン」を策定しました。2019年4月より適用いたします。

部活動の意義及びガイドライン策定の趣旨と基本方針

心身ともに大きく成長する中学生期において、興味・関心のあるスポーツや文化的活動で、仲間とともに一つの目標に向かって取り組むことのできる部活動が果たす役割は大きいと考えます。

○豊かな人間性の育成 ○主体性や社会性の育成 ○自己実現の場

○体力の向上と健康の維持増進 ○生涯にわたってスポーツや文化・芸術に親しむ基盤づくり

柏崎市では、生徒の健全な育ちと人格の完成を目指し、学校部活動（運動部、文化部）の運営について、今後、学校・地域・各種団体が一緒になって考え、適正化を図っていきます。このガイドラインはその過程として策定しています。

【基本方針】 ◇バランスのとれた健全な成長の確保と自主的・自発的な参加による部活動（生徒）
 ◇ワーク・ライフ・バランスの実現（教員）

休養日について

月曜日～金曜日（平日）

- ・1日以上設定することを原則とします。

連続する土曜日、日曜日

- ・最低1日の休養日の設定を原則とします。

長期休業中

- ・月曜日～日曜日の1週間に2日以上 of 休養日を設け、可能な限り土・日曜日を休養日とします。

※大会や練習試合、強化練習会等で連続する土・日曜日に休養日を設けることができない週があっても、年間を通して土・日曜日で50日以上、平日を含めて100日以上 of 休養日を必ず確保するようにします。

活動時間について

月曜日～金曜日（平日）

- ・2時間程度を原則とします。

土曜日、日曜日、祝日等

- ・3時間程度を原則とします。

長期休業中

- ・教員の勤務時間内の3時間程度を原則とします。

※練習時間とは、用具の準備時間及び片付け時間を含みます。

※大会や練習試合等は除きます。

お問い合わせ

柏崎市教育委員会 学校教育課

TEL (43)9132 FAX (23)0881



適切な部活動指導の在り方

- ・生徒の心身のバランスのとれた健全育成と自主的・自発的な活動を高める活動を工夫します。
- ・指導の基本方針を明確に示し、保護者の理解と協力を得られるように努めます。
- ・計画性を持ち、参加する大会やコンクール等の精選を図りながら、生徒や保護者の負担軽減に努めます。
- ・体罰やハラスメントのない指導に徹するとともに、事故やけがの未然防止に努めます。
- ・学校規模や生徒の実情に合った部活動数の適正化を進めるとともに、関係団体との連携を図ります。
- ・学校の実情に合わせ、外部指導者及び部活動指導員を任用し、必要な学校への配置に努めます。
 - ◆ 外部指導者…顧問の教員と連携・協力しながら、技術的な指導を行う。単独での指導や引率はできない。
 - ◆ 部活動指導員…市の非常勤特別職として、単独での部活動指導、大会等の引率が可能。

部活動ガイドライン Q&A

- Q 1 今回のガイドラインは学校の部活動以外のスポーツ・文化活動についてもあてはまりますか？
- ・学校部活動について設定したものであり、あてはまりません。しかし、スポーツや文化活動等の関係団体には学校部活動の現状を説明するとともに、協力を呼びかけていきます。
- Q 2 朝練習や保護者会練習の時間はどのようになりますか？
- ・平日の場合、1日に決められた2時間程度の活動時間の範囲内であることが条件です。2時間を超えての延長練習や部活動時間以外の保護者会練習等はないと考えます。
- Q 3 活動日や休養日の基準を設けることが競技力・技術力や活動意欲の低下になりませんか？
- ・どんなスポーツや文化活動でも、過度の練習はけがや健康被害につながります。オーバーワークをなくし、計画的に休養を取ることは、より良いパフォーマンスを生み出すと考えます。
- Q 4 今後の部活動はどのようになっていますか？
- ・少子化による生徒数の減少、学校の働き方改革、生徒・保護者等のニーズの多様化などの課題があります。今後も学校・地域・各種団体が一緒に考え、部活動の適正化を図っていきます。

生徒の皆さんへ

目標に向け努力することで自己実現を図ったり、仲間との絆を深めたりする部活動は皆さんにとって心身の健全な成長を促す大切な場です。その部活動をより有意義に行うためのガイドラインです。主人公は皆さんです。魅力ある部活動にしましょう。



保護者・地域の皆様へ

中学生の部活動は学校教育において教育的な効果があると認められてきました。一方で、部活動に時間を費やすため、生徒の自由な時間が少なくなるとか、勝利至上主義に伴う過度な練習により健康等への影響も心配されます。また、教員の時間外勤務の増加など、部活動の在り方の検討が求められています。

今回のガイドライン策定を出発点として、部活動の在り方について一緒に考え、適切な部活動運営及びバランスのとれた生徒の健全育成に向け、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



「柏崎市立中学校部活動ガイドライン」は市のホームページに掲載されています。
<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/shido/kyoiku/kyoiku/gakko/documents/bukatudou.html>